



胸を張って、でも肩の力は抜いて。生き方と走り方のコツは同じ。
愛する妻と仲間のために、パウルじいさんは、ベルリンマラソン完走を目指します。
観る人を元気にする、感動エンターテインメント!

陽だまりハウスで *Back on Track* マラソンを

www.hidamarihausu.com

ドイツ映画賞 最優秀主演男優賞 受賞!

人生に、
引退はありません。



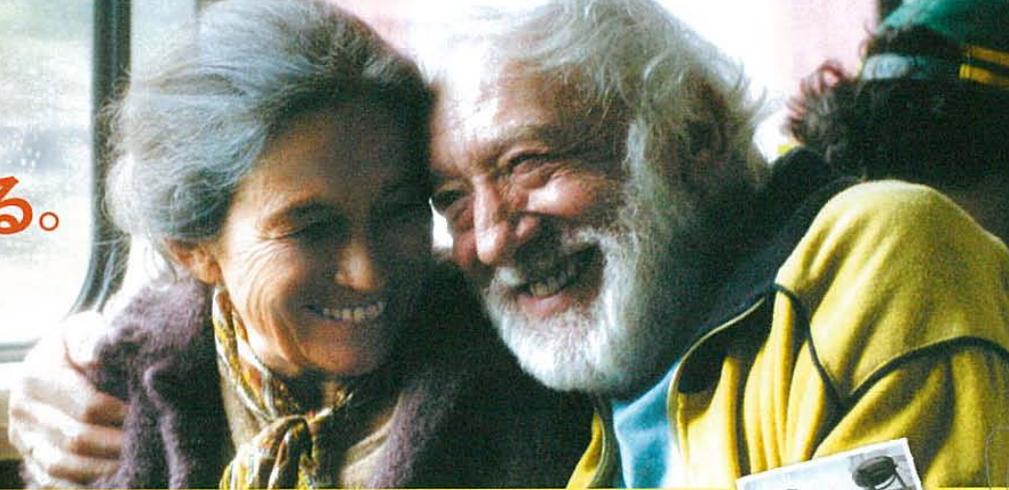
イーブルなごや
I-4 自主事業

2015年 9月 20日 (日) 14:00 ~ 16:00 (開場 13:30 より)

前売券：600 円 (イーブルなごや総合受付にて販売中)

当日券：800 円 会場：イーブルなごや 3F ホール 定員：300 名

家族を愛する。
人生を楽しむ。
42.195kmを走る。



最愛の妻をコーチに、仲間たちの応援を受けて、
終い支度じゃまだ早い！
パウルじいさんがベルリンを駆け抜ける！



元オリンピック選手で伝説のランナー・パウルは、最愛の妻の病気をきっかけに夫婦で老人ホームに入居する。忙しく働くひとり娘に負担をかけられないからだ。70歳を越えても心身共に健康なパウルは子供だましのレクリエーションや規則にとられる施設側の態度に耐えられず、ウン十年ぶりに走り始めることに。目標はベルリン・マラソン完走！呆れ顔だった妻も、パウルの熱心な姿に影響されて名サポート役に復帰。パウルの若き日を思い出した元詐欺師で片思い中のフリッチェンや優雅で美しいジャンス・モロー気取りのモートホルスト夫人、バイオリニストの娘を自慢するはラビンスキー夫人など个性的でチャーミングな入居者たちは、にわか応援団を結成し、ホームは賑やかに変わっていく。ところが、大会が近づいたある日、妻が倒れるアクシデントが！最大の理解者を失って動揺するパウルを施設は「老人性うつ」と診断。自由に走ることすら許されない状況に。果たしてパウルはベルリンマラソンに出場することができるのか——？

人生の最終章に足を踏み入れたとき、人はどう生きるべきか？
年齢を言い訳にしないポジティブな生き方が
あらゆる世代にパワーを与える、
感動エンターテインメント！



主演はドイツが誇る国民的喜劇俳優ディーター・ハラールフォルデン。マラソン初挑戦の彼は、役作りの為に9キロの減量に成功。パウル役を体当たりで演じ、見事に史上最高齢でドイツ映画祭最優秀主演男優賞に輝いた。監督は本作で長編デビューとなるドイツの新鋭キリアン・リートホーフ。高齢の男性がマラソンによってうつを克服したという小さな新聞記事を元に、ドイツでも関心の高い高齢者問題や介護事情を盛り込み11年間練り続けた。

何歳になっても目標に向かう大切さを教えてくれる本作は、心温まる人生賛歌として今後も愛され続けるだろう。



陽だまりハウスで
マラソンを www.hidamarihausu.com

陽だまりハウスの人々

ルドルフ
不機嫌なホームの住人。クリ人形制作が得意

ラビンスキー夫人
ピアノが得意な伴奏担当。バイオリニストの娘が自慢

モートホルスト夫人
優雅で美しいが少し皮肉屋のマダム

フリッチェン
片思い中の元詐欺師。若き日のパウルの栄光に気づく

ミュラー
カウンセラー。真面目な半面、老人を型にはめずぎてパウルとぶつかる

トビアス
介護士。勤務態度はいいかげんだが、次第にパウルを応援するようになる

リタ
住人の心に寄り添いつつも、ホームの平和を守りたい看護長

にわか応援団 vs **対立!**

パウルの関係者: マラソンの元オリンピック選手。妻や仲間のためベルリン・マラソン出場を決意!

家族: マーゴ (娘)、夫婦

陽だまりハウスのスタッフ: ビルクィット (客室乗務員として世界を飛び回るひとり娘。両親のことが心配)、マール

イーブルなごや (名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館)

指定管理者 アイ・コニックグループ
開館時間…9:00～21:00 (日曜・祝休日は17:00まで)
休館日…毎月第3木曜日、年末年始
〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号
TEL: 052-331-5288 FAX: 052-322-9458
ホームページ: <http://e-able-nagoya.jp/>

